

(別紙7)介護ロボット導入支援事業 補助金所要額調書

法人名	事業所名	担当者名	連絡先
社会福祉法人 ○○	特別養護老人ホーム ○○	○○	○○○○-○○-○○○○

導入する機器等名	メーカー名	介護ロボット機器種別	数量(台)	対象経費合計 ※税抜	寄付金その他の 収入額(円)	対象経費支出予定 額(円)	一台あたりの単価(円)	×補助率(円) ※千円未満切捨	補助上限額(円)	(F)(G)を比較し た最小値(円)	県補助所要 額(円)
			(A)	(B)	(C)	B-C= (D)	D/A= (E)	×補助率 (F)	(G)	(H)	(I)
機器分 (例)○○ロボ	株式会社○○	②移動支援	1	500,000	0	500,000	500,000	400,000	300,000	300,000	300,000
			すべて <b>税抜</b> で記入する。			単価(E)×補助率(4/5) 千円未満は <b>切捨</b> する。			移乗支援(装着型・非装着型)と 入浴支援は100万円、 それ以外は30万円。		
小計			1	500,000	0	500,000					300,000
通信環境整備分 (例)見守り機器(○○)のためのインターネット環境整備の○○工事				1,000,000	0	1,000,000		800,000	7,500,000	800,000	800,000
									750万円		
小計				1,000,000	0	1,000,000					800,000
合計				1,500,000	0	1,500,000					1,100,000

※ 適宜、行を追加、削除する。  
(記入要領)

- 1 (B)欄の単価は税抜とし、定価ではなく現実的な見積もり金額を記入すること。
- 2 (C)欄には当該事業にかかる寄付金その他の収入額を記入すること。
- 3 (F)欄には、機器分は(E)に、通信環境整備分は(D)に補助率を掛けた額を記入すること。
- 4 (G)欄は、三重県介護ロボット導入支援事業実施要領を参考に記入すること。
- 5 (H)欄には(F)欄と(G)欄を比較していずれか少ない額を記入すること。
- 6 (I)欄には、機器分は(A)に(H)を掛けた額を記入し、通信環境整備分は(H)の額を記入すること。

機器分は、(H)で1台あたりの補助額を算出したあと、台数(A)と掛け算して補助所要額を算出する。  
通信環境整備分は (H)の額を記入する。